

「精神医療について思うこと」

～当事者・家族・精神科医の3つの立場から～

精神科医の夏苺郁子先生をお招きし、当事者・家族・医師の3つの立場から、精神医療について思うことをお話しいたします。

ご家族、ご本人、医療・福祉関係者はもちろん、一般の方にもご参加いただき、精神疾患、精神障害について理解を深めていただく機会にできればと思います。

日時：平成29年 2月8日（水） 14時～16時

場所：横須賀市総合福祉会館 5階 ホール （地図は裏面）

講師：夏苺郁子氏（医博・児童精神科医 / やきつべの径診療所）

定員：450名 入場料：無料

事前申込は不要です。直接会場へお越しください。



【講師紹介】

浜松医大卒業、児童精神科医。母親が統合失調症であったこと、自身も精神科に通院した当事者であったことを伏せて30年間臨床をしてきたが、2011年、専門誌に母親を症例とした論文を発表し、公表する。一般向けの著書『心病む母が遺してくれたもの』や講演を通して、統合失調症とその家族についての理解を広める活動を行っている。また、2015年には、精神科医のコミュニケーション能力を評価する全国調査を実施した。

*手話通訳が必要な方は、参加者氏名・連絡先を記載の上、1月10日（火）までにアメグスト（FAX 045-845-6903）にお申し込みください。

講演会についての問い合わせは

アメグスト TEL 046-845-6902 平日10時～17時、日・祝日は休み

主催 NPO法人横須賀つばさの会、NPO法人三浦半島地域精神障害者の生活を支える会

後援 横須賀市、横須賀市社会福祉協議会

【会場】横須賀市総合福祉会館（横須賀市本町2丁目1）



※駐車場が狭いため、お車でのご来館はできるだけご遠慮くださいますようお願いいたします。

【最寄駅・バス停】

- JRをご利用の方：横須賀駅から徒歩約8分
（横須賀駅からバスをご利用の場合は1番・2番・3番のいずれかの乗り場から「本町1丁目」下車徒歩1分）
- 京浜急行をご利用の方：汐入駅より徒歩約6分
- 京急バスをご利用の方：「本町1丁目」下車徒歩1分